

第 59 回日本伝熱シンポジウム研究発表論文募集

第 59 回日本伝熱シンポジウム実行委員会

委員長 板谷 義紀

幹事 服部 博文

開催日：令和 4 年 5 月 18 日（水）～ 5 月 20 日（金）

会場：長良川国際会議場 (<http://www.g-ncc.jp>)

※状況によってはオンラインとのハイブリッド、もしくはオンラインのみの開催となる可能性があります。

所在地 〒502-0817 岐阜県岐阜市長良福光 2695-2 電話番号 058-296-1200

アクセス 自動車：名神高速岐阜羽島 IC から岐阜環状線経由で約 40 分

東海北陸自動車道岐阜各務原 IC から国道 21 号、岐阜市街経由で約 40 分

（駐車場は有料です）

バス：岐阜駅バスターミナルより約 20 分＋徒歩 約 2 分

岐阜バス「市内ループ線」で長良川国際会議場北口下車

「三田洞線 K50・K55」で長良川国際会議場前下車

飛行機：中部国際空港（セントレア）から名鉄岐阜駅（特急 66 分）＋上記バスと徒歩で約 22 分

講演申込締切： 令和 4 年 1 月 14 日（金）

講演論文原稿提出締切： 令和 4 年 3 月 4 日（金）

早期参加申込締切： 令和 4 年 4 月 1 日（金）

ホームページ URL：<https://htsj-conf.org/symp2022/>

【シンポジウムの形式】

- 講演発表形式として
 - a) 通常の一般セッション（口頭発表）
 - b) オーガナイズドセッション（口頭発表）
 - c) 学生および若手研究者を対象とする優秀プレゼンテーション賞セッションを実施します。
- 1 講演あたりの割当時間は、一般セッションでは 15 分（発表 10 分、個別討論 5 分）で、各セッションの最後に総合討論の時間（5 分×セッション内の講演件数）を設ける予定です。オーガナイズドセッションについては、オーガナイザーの指示に従って下さい（個別討論、総合討論の時間は変更になる場合があります）。
- 優秀プレゼンテーション賞セッションについては、本号掲載のお知らせ「優秀プレゼンテーション賞（第 59 回日本伝熱シンポジウム）について」をご参照下さい。

【参加費等】

- 参加申込の時期
早期申込：4 月 1 日（金）まで
通常申込：4 月 2 日（土）以降（5 月初旬までに参加登録を完了された方には、事前に参加者キットをお送りします）
- シンポジウム参加費
会員一般（事前申込：12,000 円、当日申込：15,000 円）
非会員一般（事前申込：15,000 円、当日申込：18,000 円）
会員学生（事前申込：6,000 円、当日申込：7,000 円）
非会員学生（事前申込：7,000 円、当日申込：8,000 円）
※特別賛助会員は 1 口につき 3 名、賛助会員は 1 口につき 1 名、参加費が無料になります。
※会員とは、日本伝熱学会会員のほか、共催・協賛学協会の会員を含みます。

※講演論文集電子版は参加者全員に配布されます。

- 講演論文集電子版
講演論文集電子版のみの販売：5,000 円（シンポジウム後の販売になります。）

【意見交換会】

- 開催日：令和4年5月19日（木）
- 会場：都ホテル岐阜長良川（〒502-0817 岐阜県岐阜市長良福光 2695-2）
- 参加費：（詳細はシンポジウムホームページに掲載します。）

【参加登録と参加費等の支払い方法】

- 参加登録は本シンポジウムのウェブページから行ってください。
- 参加費等の支払いをもって「参加登録の完了」とします。
- 5月初旬までに参加登録を完了された方には事前に参加者キット（講演論文集電子版、講演プログラム、参加票、領収書など）をお送りする予定です。
- オンライン開催の場合には、シンポジウム当日も参加登録と参加費等の支払いができますが、オンライン開催となった場合には、参加登録および参加費等の支払方法および期限を設定します（詳細はシンポジウムホームページに掲載します）。

講演申込方法、講演論文集、執筆要綱

【研究発表申込方法】

- 一般セッションと優秀プレゼンテーション賞セッションの講演者（登壇者）は、日本伝熱学会会員（学生会員、賛助会員、特別賛助会員、推薦会員を含む）に限ります。講演者が日本伝熱学会会員でない場合は、会員申込と会費納付を行って下さい。（オーガナイズドセッション等については、各セッションのオーガナイザーの指示に従って下さい。）
- 原則としてウェブによる申込みに限らせて頂きます。本シンポジウムで準備するウェブサイトから必要なデータを入力して下さい。ウェブによる申込みができない場合には、実行委員会事務局にお問い合わせ下さい。
- 申込みの際に、一般セッション、オーガナイズドセッション、優秀プレゼンテーション賞セッションのいずれで発表するかを選択して下さい。優秀プレゼンテーション賞セッションにお申込みの場合には、本号掲載のお知らせ「優秀プレゼンテーション賞（第59回日本伝熱シンポジウム）について」をご参照下さい。
- 発表申込み時に、論文要旨（日本語で200～250字）を入力して下さい。講演論文集の抄録として科学技術振興機構（JST）のデータベースに登録します。
- 講演発表申込は、講演者1名につき1題目とさせていただきます。
- 講演の採否およびセッションへの振り分けは、実行委員会にご一任下さい。

【講演論文集電子版】

- 講演論文または講演アブストラクトのいずれかの原稿を、PDFファイルで本シンポジウムのホームページから提出して下さい。
- 従来の講演論文とは別に、当該講演内容を後日原著論文としてTSE以外の学術雑誌等に投稿する場合は、二重投稿にならないように配慮して1ページの講演アブストラクトを提出することができます。
- 講演アブストラクトはA4サイズで1ページ、講演論文はA4サイズで2～6ページとします。
- 講演論文と講演アブストラクトは講演論文集として電子版のみを発行し、冊子版は発行しません。

ん。

- 講演論文集電子版を参加者に配布します。
- 講演論文集は会員を対象にパスワードを配布し、シンポジウム開催日の1週間程前からウェブ上で公開します。従って、特許に関わる公知日はシンポジウム開催日よりも早くなりますのでご注意ください。
- シンポジウム終了後、一定期間を経て講演論文集のウェブ上での公開を終了します。
- 原稿提出締切日までに提出されなかった場合は、講演論文集に掲載されません。十分にご注意下さい。

【執筆要綱】

- 以下の4つの原稿のうちから選択して執筆して下さい。
 - ① 講演論文（一般セッション、オーガナイズドセッション、優秀プレゼンテーション賞セッション）
 - ② 講演アブストラクト（一般セッション、オーガナイズドセッション、優秀プレゼンテーション賞セッション）
 - ③ Full size manuscript
 - ④ Abstract manuscript
- 各原稿の書式の詳細ならびにテンプレートは、シンポジウムのホームページをご参照ください。
- 論文表題および著者名は、講演申込時のデータと同じものを同じ順序で書いてください。講演申込時のデータと異なる場合には、目次や索引に反映されないことがあります。
- PDFファイル作成のためのファイル変換時には、「フォントの埋め込みを行う」を設定してください。提出前に必ず、変換後のPDF原稿を印刷して確認して下さい。

① 講演論文（一般セッション、オーガナイズドセッション、優秀プレゼンテーション賞セッション）

表題部分の書式：

原稿は、以下の四角囲い部に示すように、和文表題、和文副題、英文表題、英文副題、和文著者名（会員資格、著者名、所属の略記）、英文著者名、英文所属機関・所在地、英文アブストラクト、英文キーワードの順に、幅140mmに収まるようにレイアウトしてください。連名者がある場合には、講演者の前に*印をつけ、英文の所属機関・所在地についても上付き数字で区別してください。

本文の書式： 本文は表題部分に続けて、10ポイント明朝体の1段組み（1行50字程度）、1ページ当たり46行を目安として作成してください。

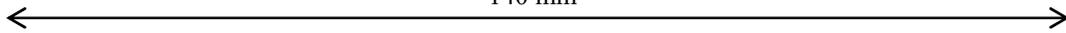
図表： 図表中の記号およびキャプションは英語で書いてください。カラー表示が可能です。

参考文献： 参考文献は本文中の引用箇所の右肩に小括弧をつけた番号⁽¹⁾で表し、本文の末尾に次のようにまとめて列記してください。

(番号) 著者名, 雑誌略称, 巻-号(発行年), 先頭ページ番号.

例：(1) 伝熱・他2名, 機論(B), 12-345(2006), 1234.

140 mm



原稿の書き方 (和文表題 : Gothic 14pt)

MS-Word の場合 (和文副題 : Gothic 12pt)

Guide for the manuscripts (英文表題 : Times New Roman 12pt)

The case of MS-Word (英文副題 : Times New Roman 12pt)

(1 行あける)

伝正 *伝熱 太郎 (伝熱大) (会員資格 著者名[講演者には*印] (所属略称) : 明朝体 12pt)

(1 行あける)

Taro DENNETSU (英文著者名 : Times New Roman 10pt)

Dept. of Mech. Eng., Dennetsu Univ., 5-1-5, Kashiwanoha, Kashiwa, 277-8563

(1 行あける)

(文頭に半角スペース 5 つを挿入する) English abstract (英文アブストラクト : Times New Roman 10pt, 100 語程度)

(1 行あける)

Key Words: Heat Transfer (英文キーワード : Times New Roman 10pt, 3~5 個程度)

(1 行あける)

1. 大見出し

1.1 中見出し 講演論文原稿は A4 サイズで原則 2~6 ページです。講演論文の作成様式は、1 段組×50 字×46 行とし、カラーの使用が可能です。ファイル容量は最大で 2MB までとし、アニメーションは含まないものとします。

① 講演論文の冒頭部分 (表題部分および本文書き出し部分) の書式

② 講演アブストラクト (一般セッション, オーガナイズドセッション, 優秀プレゼンテーション賞セッション)

表題部分の書式 : 原稿は、以下の四角囲い部に示すように、和文表題、和文副題、英文表題、英文副題、和文著者名 (会員資格、著者名、所属の略記)、英文著者名、英文所属機関・所在地、英文キーワードの順に、幅 140mm に収まるようにレイアウトしてください。連名者がある場合には、講演者の前に *印をつけ、英文の所属機関・所在地についても上付き数字で区別してください。

アブストラクトの書式 : アブストラクトは表題部分に続けて、10 ポイント明朝体の 1 段組み (1 行 50 字程度)、1 ページ 46 行を目安として作成してください。

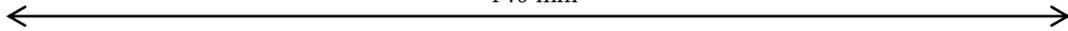
図表 : 図表中の記号およびキャプションは英語で書いてください。カラー表示が可能です。掲載にあたり、他の学術雑誌等との二重投稿にならないように十分に配慮して下さい。

参考文献 : 参考文献は本文中の引用箇所の右肩に小括弧をつけた番号⁽¹⁾で表し、本文の末尾に次のようにまとめて列記してください。

(番号) 著者名, 雑誌略称, 巻-号(発行年), 先頭ページ番号.

例 : (1) 伝熱・他 2 名, 機論(B), 12-345(2006), 1234.

140 mm



原稿の書き方 (和文表題 : Gothic 14pt)

MS-Word の場合 (和文副題 : Gothic 12pt)

Guide for the manuscripts (英文表題 : Times New Roman 12pt)

The case of MS-Word (英文副題 : Times New Roman 12pt)

(1 行あける)

伝正 *伝熱 太郎 (伝熱大) (会員資格 著者名[講演者には*印] (所属
略称) : 明朝体 12pt)

(1 行あける)

Taro DENNETSU (英文著者名 : Times New Roman 10pt)

Dept. of Mech. Eng., Dennetsu Univ., 5-1-5, Kashiwanoha, Kashiwa, 277-8563

(1 行あける)

Key Words: Heat Transfer (英文キーワード : Times New Roman 10pt, 3~5 個程度)

(1 行あける)

講演アブストラクト原稿は A4 サイズで 1 ページです。講演論文の作成様式は、1 段組×50 字×46 行とし、原則として章で分ける必要はありません。カラーの使用が可能です。ファイルの容量は最大で 2MB とし、アニメーションは含まないものとします。

② 講演アブストラクトの冒頭部分 (表題部分および本文書き出し部分) の書式

③ Full Size Manuscript

As shown in the square enclosure below, the manuscript is composed of a title, a subtitle, author names, affiliation institutions, locations, abstract and keywords in order, lay out so that it fits within the width of 140 mm. If there are multiple authors, please mark * in front of the speaker and distinguish the affiliation institution and address with superscripted numbers. Following the title part, please prepare the body as a guide with a single column of 10 point Times New Roman, 46 lines per one page. Color display is possible. References should be indicated by numbers with brackets (1) on the right shoulder of cited parts in the text, and should be listed together at the end of the text as follows.

Example: (1) T. Dennetsu et al, J. Thermal Sci. Technol., 12-345(2018), 1234.

The template file of MS-Word format can be downloaded from the symposium's website.

140 mm

Guide for the manuscripts (Main title: Times New Roman 14pt)

The case of MS-Word (Subtitle: Times New Roman 12pt)

(blank line)

Taro DENNETSU (Authors: Times New Roman 12pt, Mark “” at the head of speaker’s name)

(blank line)

Dept. of Mech. Eng., Dennetsu Univ., 5-1-5, Kashiwanoha, Kashiwa, 277-8563 (Affiliations: Times New Roman 10pt)

(blank line)

Abstract of approximate 100 words is written by Times New Roman 10pt. Five blank characters are inserted as the indent.

(blank line)

Key Words: Heat Transfer (Keywords: Times New Roman 10pt, 3 to 5 words)

(blank line)

1. Headline

1.1 Crosshead The manuscript is provided only with an electronic manuscript. The manuscript needs 2 to 6 pages of A4 size. The manuscript forms 1 column × 46 lines, and color can be used. The file size is limited to 2MB at the maximum, and animations cannot be included.

③ Format of English full size manuscript (title part and text export part).

④ Abstract Manuscript

As shown in the square enclosure below, the manuscript is composed of a title, a subtitle, author names, affiliation institutions, locations and keywords in order, lay out so that it fits within the width of 140 mm. If there are multiple authors, please mark * in front of the speaker and distinguish the affiliation institution and address with superscripted numbers. Following the title part, please prepare the abstract as a guide with a single column of 10 point Times New Roman, 46 lines per one page. Color display is possible. References should be indicated by numbers with brackets (1) on the right shoulder of cited parts in the text, and should be listed together at the end of the text as follows.

Example: (1) T. Dennetsu et al, J. Thermal Sci. Technol., 12-345(2018), 1234.

The template file of MS-Word format can be downloaded from the symposium's website.

140 mm

Guide for the manuscripts (Main title: Times New Roman 14pt)

The case of MS-Word (Subtitle: Times New Roman 12pt)

(blank line)

Taro DENNETSU (Authors: Times New Roman 12pt, Mark “” at the head of speaker’s name)

(blank line)

Dept. of Mech. Eng., Dennetsu Univ., 5-1-5, Kashiwanoha, Kashiwa, 277-8563 (Affiliations: Times New Roman 10pt)

(blank line)

Key Words: Heat Transfer (Keywords: Times New Roman 10pt, 3 to 5 words)

(blank line)

The manuscript is provided only with an electronic manuscript. The manuscript needs 1 page of A4 size. Chapters are not necessary. The manuscript forms 1 column × 46 lines, and color can be used. The file size is limited to 2MB at the maximum, and animations cannot be included.

④ Format of English abstract manuscript (title part and text export part).

【ご注意】

- 講演申込みの取消および講演論文原稿の差替えは、シンポジウムの準備と運営に支障をきたしますのでご遠慮下さい。
- 講演申込みは共著者の許可を得てから行って下さい。
- 論文題目と著者名が、講演申込み時と論文提出時で相違しないように特にご注意下さい。
- 発表用パーソナルコンピュータは各自でご用意ください。
- 参加費等は参加取消しの場合でも返金いたしません。
- 本シンポジウムに関する最新情報については、随時更新するホームページでご確認下さい。

【お問い合わせ先】

第 59 回 日本伝熱シンポジウム実行委員会事務局
東海国立大学機構 岐阜大学 工学部 機械工学科 内
E-mail : symp2022@htsj-conf.org, Fax : 058-293-2532 or 2491